

「大学の世界展開力強化事業」海外連携大学の追加について

採択年度	タイプ	大学名	設置	構想名	相手大学	連携大学追加	追加の理由	H24	H25	H26	H27	H28
								派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数
H23	B-I	東京工業大学	国	グローバル理工系リーダー 養成協働ネットワーク	カリフォルニア工科大学(米国) マサチューセッツ工科大学(米国) ジョージア工科大学(米国) カリフォルニア大学バークレー校(米国) ミシガン大学アナーバー校(米国) ワシントン大学(米国) ウィスコンシン大学(米国) ミネソタ大学ツインシティ校(米国) スタンフォード大学(米国) ブラウン大学(米国) インペリアル・カレッジ・ロンドン(英国) デルフト工科大学(オランダ) スイス連邦工科大学チューリッヒ校(スイス) アーヘン工科大学(ドイツ) パリテック(フランス) 南洋理工大學(シンガポール) 香港科技大学(中国)	カーネギーメロン大学(米国)	理工系トップ大学の一つであり、より充実した国際協働教育が可能となるため。また、これまでに十分な協議を行っているほか、学生の派遣実績もあり、十分な連携体制が確立されているため。	0	0	1	1	—
								0	0	1	1	—
H23	B-I	早稲田大学	私	早稲田大学グローバル・ リーダーシップ・プログラム	コロンビア大学(米国) ジョージタウン大学(米国) ペンシルベニア大学(米国) カリフォルニア大学バークレー校(米国) ワシントン大学(米国) ジョンズ・ホプキンス大学(米国)	ダートマス大学(米国)	リーダーシップ教育や国際化について理念を共有しているほか、これまでも綿密に協議を重ねてきており、十分な連携体制が確立されているため。	0	0	0	1	—
								0	0	0	1	—
H24	I	東京医科 歯科大学	国	東南アジア医療・歯科医療 ネットワークの構築を目指した 大学間交流プログラム	チュラロンコン大学(タイ) インドネシア大学(インドネシア) ホーチミン医科薬科大学(ベトナム)	メルボルン大学(豪) シーナカリンウィロート大学(タイ)	【メルボルン大学(豪)】 医歯学領域の国際的評価が高く、大きな研修効果が期待できるため。また、20年以上にわたる教員・学生交流や共同研究の実績があり、十分な連携体制が確立されているため。	0	0	4	4	4
								0	0	4	4	4
								12	14	10	10	10
							【シーナカリンウィロート大学(タイ)】 多くの留学生を受入れてきた大学であり、大きな研修効果が期待できるため。また、教員・学生交流や共同研究の実績があり、十分な連携体制が確立されているため。	0	0	6	6	6

H24	I	京都大学	国	「人間の安全保障」開発を目指した日アセアン双方向人材育成プログラムの構築	ブルネイ・ダルサラーム大学(ブルネイ) 王立プノンペン大学(カンボジア) 王立法経大学(カンボジア) インドネシア大学(インドネシア) ガジャマダ大学(インドネシア) バンドン工科大学(インドネシア) アイルランガ大学(インドネシア) ラオス国立大学(ラオス) マレーシア理科大学(マレーシア) マラヤ大学(マレーシア) マレーシア国民大学(マレーシア) プトラマレーシア大学(マレーシア) ヤンゴン経済研究所(ミャンマー) ヤンゴン大学(ミャンマー) フィリピン大学(フィリピン) デラサレ大学(フィリピン) アテネオデマニラ大学(フィリピン) シンガポール国立大学(シンガポール) 南洋工科大学(シンガポール) シンガポール経営大学(シンガポール) ブラパ大学(タイ) チュラロンコン大学(タイ) マヒドン大学(タイ) チェンマイ大学(タイ) ベトナム国家大学ハノイ校(ベトナム) ベトナム国家大学ホーチミン市校(ベトナム)	カセサート大学(タイ)	タイ国内でトップクラスの大学であり、学生の国際教育プログラムが充実しているため。 また、学生交流についても十分な実績を有しているため。	0	0	3	3	3
								0	0	3	3	3
H24	I	慶應義塾大学	私	アジアの新出課題解決に向けたエビデンスベースドアプローチ大学コンソーシアム	バンドン工科大学(インドネシア) ガジャマダ大学(インドネシア) フィリピン大学ディリマン校(フィリピン) マラヤ大学(マレーシア) マレーシア科学大学(マレーシア) チュラロンコン大学(タイ) シンガポール国立大学(シンガポール) ハノイ工科大学(ベトナム) カンボジア工科大学(カンボジア)	ブラビジャヤ大学(インドネシア) ヤンゴンコンピュータ大学(ミャンマー)	【ブラビジャヤ大学(インドネシア)】 ASEAN諸国の中でもトップクラスに位置する名門校であり、コンソーシアムを構築するに当たり、これまで以上に優秀な留学生の確保が可能となるため。 また、今後のASEAN諸国でのパートナー校開拓の際に慶應義塾大学の存在を強める効果が期待されるため。	0	0	2	2	2
							0	4	2	2	2	
							【ヤンゴンコンピュータ大学(ミャンマー)】 ミャンマー国内のコンピュータ単科大学の頂点に位置し、コンソーシアム構築に当たり、 慶應義塾大学の存在を強める効果が期待されるため。	0	0	2	2	2
							0	0	2	2	2	

H24	II	千葉大学	国	ツイン型学生派遣プログラム (ツインクル)	インドネシア大学(インドネシア) バンドン工科大学(インドネシア) ガジャマダ大学(インドネシア) ウダヤナ大学(インドネシア) ボゴール農業大学(インドネシア) マヒドン大学(タイ) カセサート大学(タイ) ベトナム国家大学ハノイ校教育大学 (ベトナム) ナンヤン理工科大学(シンガポール) 王立プノンペン大学(カンボジア)	チュラロンコン大学(タイ) キングモンクット工科大学 トンブリ校(タイ)	【チュラロンコン大学(タイ)】 毎年大学間で学生ワークショッププログラムを実施しており、 <u>活発な交流活動の実績</u> を有するため。 また、担当者間で綿密な協議を行っており、 <u>十分な連携体制</u> が確立されているため。	0	0	8	8	8
								0	10	6	6	6
								0	0	8	8	8
0	1	1	1	1								
					0	0	0	0	0			
H24	II	京都大学	国	「開かれたASEAN+6」による 日本再発見—SENDを核とした 国際連携人材育成						シンガポール国立大学(シンガポール) チュラロンコン大学(タイ) ハサヌディン大学(インドネシア) フィリピン大学(フィリピン) ベトナム社会科学院(ベトナム) プトラマレーシア大学(マレーシア) 台湾大学(台湾) ソウル大学(韓国) 慶北大学(韓国) 北京大学(中国) 北京師範大学(中国) 人民大学(中国) 復旦大学(中国) 南京大学(中国) 北京外国語大学(中国) デリー大学(インド) トリブバン大学(ネパール) カタール大学(カタール) メルボルン大学(豪) シドニー大学(豪) ハワイ大学マノア校(米国) ハイデルベルグ大学(ドイツ) ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学(ドイツ)	コッチ大学(トルコ)	学生の定期的な派遣を行うなど <u>活発な交流活動の実績</u> を有し、 <u>十分な連携体制</u> が確立されているため。
					0	0	0	0	0			
					0	0	0	0	0			